

令和 7 年 10 月 28 日

令和 7 年度地域連携推進会議 開催等状況報告書

法人名	社会福祉法人伊豆つくし会	
代表者職・氏名	理事長 山本 豊	
(担当者: 村木康隆	電話: 0558-28-0788)

施設・事業所名	グループホームたんぽぽ		
所在地	下田市宇土金64-1		
定員数	12人	入所・入居者数	12人

<input type="checkbox"/>	施設・事業所作成の議事録等の添付により、以下の事項の記載を省略します。
--------------------------	-------------------------------------

※ 該当する場合は、☑を付けてください。

1. 会議の開催状況

開催日時	令和 7 年 10 月 28 日 10:20 ~ 12:05	
開催場所	グループホームたんぽぽ 下田市宇土金64-1	
会議の出席者	人数	備考（所属、役職、職種等）
利用者	1 人	(GHたんぽぽ利用者)
利用者の家族	1 人	(GHたんぽぽ利用者保護者)
地域の関係者	1 人	(民生委員)
福祉に知見のある人	人	
経営に知見のある人	人	
施設・事業所等職員	3 人	村木康隆(管理者)・大森翔太(サービス管理責任者)・大嶋智隆(生活支援員)
会議の議題	1: グループホームたんぽぽ施設見学 2: 利用者の障害及び苦情等の状況について 3: 利用者の日常生活及び支援者について 4: グループホームたんぽぽの経営情報について 5: BCP（業務継続計画）について 6: 虐待、事故、ヒヤリハットについて	
構成員からの要望、助言、感想等	利用者代表者より、以前の施設では利用者が暴れたりすると馬乗りになって、静止をしていたが、ここではない。暴力を振るう職員も以前の場所では居たが、そのような職員も居ない。みんな優しく接してくれている。 保護者代表より、利用者の中には上手く表現ができない方もいる。虐待の案件が法人内であったので、そのような利用者に対しての支援のあり方も工夫していって欲しい。また、虐待を受けているのに虐待を受けているという認識ができる利用者も居ると思うので、そこにも配慮をお願いしたい。 地域代表者より、第三者委員を行っているが、法人内で虐待案件があったは知らなかった。大変だとは思うが、職員の教育を行っていき、働きやすい環境を作ることで、利用者が安心して生活を送れる施設となると思うので、お願いしたい。	
その他	地域代表者及び利用者保護者より、災害時などは地域の連携が必要となってくるので、地域の方との関りを持っていき、いざというときに協力し合え関係となっていって欲しい。 良い支援を提供するには、まずは、支援者の健康状態も重要となる。休みが必要な際には、休むといった環境も必要なので、無理をしてしまうことが起きないようお願いしたい。	